

2018年度 FJE ランキング制度に基づくシニア・ナショナルチーム・メンバーの選定、 および、海外競技会派遣選手の選定方法について

【1】シニア・ナショナルチーム・メンバー選定方法について

1. シニア・ナショナルチーム・メンバー選定の原則

FJE ランキング制度に基づいて一定のルールを定めシニア・ナショナルチームのメンバーを選定することを原則とし、運用細則は別途定める。

2. シニア・ナショナルチーム・メンバー（以下、特段の必要が無い限り「ナショナルチーム・メンバー」と呼称）選定の運用細則（2018年度）：

①ナショナルチーム・メンバーの定義

- ・FJE ランキング上位8名（さらに、2018年全日本選手権（同年12月実施予定）以降については同大会優勝者をこれに加える）、および、強化本部で推薦する選手3~4名の計12名をナショナルチーム・メンバーとする。但し、FJE ランキングの計算の詳細は次項「【2】FJE（国内）ランキングポイントについて（2018年度）」に従う。

②2018年4月1日時点

- ・2017年4月2日~2018年4月1日までの期間を対象とするFJE ランキングに基づき、ナショナルチーム・メンバーを決定する。

③2018年4月1日以降

- ・逐次、その時点から過去1年間（12か月）を対象期間として、期間をスライドして計算を行うFIEのポイント計算方法に準じてFJE ランキングポイントの再計算を行う。
- ・ナショナルチーム・メンバーの見直しについては、選手派遣手続きに関する時間的・実務的制約等があることから、強化本部と※選手選考委員会（仮称）が協議してこれを決定・実施し、理事会に報告する。
- ・2018年度（FIE2018/2019シーズン）については2018年12月開催予定の全日本選手権個人戦よりも前（11月）にFIEの競技会（WC）が予定されていることから、該当する競技種目についてはその競技会への出場申し込みが可能な時期に暫定的にナショナルチームを編成し、FJE 国内最終競技会（2018年は全日本個人戦の予定）終了後に正式にナショナルチームを確定することを予定している。
- ・上記のタイミングに加えて、FIE2018/2019シーズンのWC・GPを数試合消化した時点等で、ナショナルチーム・メンバーの見直しを行なうことがある。

※選手選考委員会：理事会内と強化本部より指名されたメンバーで構成され、2018年4月29日理事会にて決定予定

【2】FJE（国内）ランキングポイントについて（2018年度）

1. FJE ランキングポイントの計算方法

- 日本フェンシング協会（FJE）主催の「ポイント対象国内大会のポイント」と「国際フェンシング連盟（FIE）主催のワールドカップ（WC）・グランプリ（GP）」大会で得られたFIEポイント」について一定の掛け目と基準を設けて合算し、計算されたポイントにより、その上位者からFJE ランキングを決定する。
- FIEに準じる過去1年間を対象とするスライド方式の計算方法（2017年度のFJE主催のポイント対象国内大会とFIE主催の競WC・GP大会のポイントは2018年度のその大会が開催された時に消滅、又はその大会が開催されない場合はその大会の期日が過ぎた日に消滅する）により計算を行う。
- FIE主催の大会（WC・GP）については、96位までに得られたFIEポイントの4倍をFJE ランキングポイントに反映する。（但し、アジア選手権、世界選手権のポイントは除く）
- ランキング対象の国内大会については、4回（フルールは3回）実施し、上位3大会（フルールは3大会中3大会）のポイントもFJE ランキングポイントに反映する。

【FJE ランキング対象国内大会】

フルーレ	エペ・サーブル
①東京都選手権 ②第1回ランキングマッチ ③全日本選手権大会	①東京都選手権 ②第1回ランキングマッチ ③第2回ランキングマッチ ④全日本選手権大会

【国内大会ポイント配分】

	1位	2位	3位	5～8位	9～16位	17～32位	33～64位
全日本選手権大会	48	39	30	21	12	6	3
全日本選手権大会以外	32	26	20	14	8	4	2

2. FJE ランキングポイントに関する国際大会と国内大会の重複時の特例措置について

○FIE 主催のWC・GP大会及びその派遣前一週間の期間にFJE 主催のポイント対象国内大会が重複した場合、WC・GP大会でベスト64に進出した選手に「20ポイント+その国際大会で獲得した4倍のポイント」を付与しFJE（シニア）ランキングポイントとする。

- ・国内外試合の「重複」については、FJE（シニア）ランキングポイントの計算に影響を与える事象が発生した場合には、強化本部と選手選考委員会（仮称）が協議してこれを決定し、速やかに協会のホームページに掲載する。
- ・また、WC・GP大会の参加選手数が少ない場合等には、この特例措置の調整を実施、あるいは、適用を行わない場合があり、強化本部と選手選考委員会（仮称）が協議してこれを決定し、速やかに協会のホームページに掲載する。

3. その他の注意点

- 大会の参加人数により得点配分が異なる場合はその大会に準じた加点とする。
- 国内大会で出場選手数が64名に満たない場合、予選敗退選手は無得点とする。
- FJE ランキングポイントが同点である場合には、直近の大会で成績が上位の選手をランキング上位とする。

【3】海外競技会派遣選手の選定方法について

1. FIE 主催の国際競技会（WC・GP等）の派遣選手の選定

- ・原則として、各国際競技会派遣選手決定時点におけるナショナルチーム・メンバーの中から、最大12名を派遣する。
- ・個別の国際競技会の派遣対象選手に選ばれた選手が出場を辞退した場合には、その時点のナショナルチーム・メンバー以外の選手から補充する場合がある。
- ・個別の試合に関する派遣選手の具体的な選定については、選手のコンディションや選手派遣手続きに関する時間的・実務的制約等があることから、強化本部と選手選考委員会（仮称）が協議してこれを決定し、適宜、理事会に上程あるいは報告する。

2. 世界選手権・アジア選手権等の日本代表選手の選定

- ・2018年の世界選手権・アジア選手権等についてはFIEの大会の上位5大会（除く、世界選手権、アジア選手権、オリンピック）のポイントの上位2名（但し、世界ランキング64位以内）と強化本部で推薦する選手（2名程度）を派遣する。但し、常にコンディション等を各種目のヘッド・コーチが把握しうる選手とする。
- ・2018年11月以降のシーズンについては現在協議中であり、決まり次第お知らせ致します。

以上